



わたむきチャンネル



▲YouTubeの撮影をするわたむきホール虹スタッフ

7月からわたむきホール虹がYouTubeチャンネル「わたむきチャンネル」を開設されました。

これは、コロナウィルスの感染拡大により、演奏者などの発表の場が減ってしまったこと等を受け、発表の場の提供等を目的にスタートされました。

今回、わたむきチャンネルの取り組みや大ホールをワンコイン(500円)で利用できるサービスについてご紹介します。

町の情報発信源になれば

わたむきチャンネルでは、「リレーコンサート」や「企業や店舗、サークル等の紹介動画」を配信されています。動画撮影から編集、配信まで、すべてわたむきホール虹のスタッフが手掛け、動画制作料や配信依頼料は無料。(無料期間は今年の12月末まで)

「リレーコンサート」は、日野町のアーティストやサークルが曲などを披露し、演奏者が次の方へつないでいくリレー方式。わたむきホール虹の大ホールで撮影され、演奏者は、本格稼働された音響や照明機材のなかで贅沢な演奏を楽しむことができます。

「企業や店舗、サークル等の紹介動画」では、スタッフが企業や店舗に訪れ、打ち合わせや下見を入念に行い、PR動画を撮影。また、町内のサークル等の活動をPRするための動画配信もされています。

わたむきチャンネルを利用された方からは「なかなか経験できないことができた」「映像が残るのでうれしい」「再生回数が励みになる」などさまざまな声が聞かれました。わたむきホール虹のスタッフは「サークルや団体の内容によって撮影方法を考えたい」と、歌や演奏だけでなく、幅広く利用してもらいたいという意気込みがあります。

また、1時間500円で大ホールの貸し出しを開始(ステージのピアノも使用可)。ほぼ毎日予約が入っているところで、ピアノストやチェロ、太鼓や弦楽器等の練習場所として利用されるほか、講演会の練習などで利用されるなど用途はさまざま。期間は9月末まで。

皆さんもぜひご利用ください。

◆申し込み・問い合わせ先

わたむきホール虹

☎0748-531-3233

レジ袋有料化 はじまりました



7月1日から全国でレジ袋(プラスチック製買物袋)の有料化がスタートしました。これは、普段何気なく利用しているレジ袋が本来に必要なかを考え、私たちのライフスタイルを見直すきっかけとすることを目的としています。

プラスチックは、非常に便利な素材です。成形しやすく、軽くて丈夫で密閉性も高いため、製品の軽量化や食べ残しを持ち帰る際に使用するビニールパックの利用によ

り食品ロスの削減など、あらゆる分野で私達の生活に貢献しています。一方で、廃棄物・資源制約、海洋プラスチックごみ、地球温暖化などの課題もあります。

私達は、プラスチックの過剰な使用を抑制し、賢く利用していく必要があります。

レジ袋有料化をきっかけに、エコバックを持ち歩くなど、できることからプラスチックを賢く使う工夫をしてみませんか。

◆レジ袋有料化に関する問い合わせ先

経済産業省相談窓口

【消費者向け】☎0570-080180

【事業者向け】☎0570-000930



制度概要などの
詳細はこちら↓



ひのっこだより

町内の幼稚園や保育所・こども園、小・中学校での子ども達の様子や、特色ある取り組みの内容を紹介していきます。

あおぞら園

本園



村井にある本園は、現在0歳児4名、1歳児10名、2歳児14名、3歳児15名、4歳児20名、5歳児21名の計84名の子ども達が通っています。

【保育目標】

*明るく丈夫な子

ご飯をしっかりと食べて、しっかりと睡眠。心も体も元気で！

*友だちと仲良く遊べる子

一緒に笑い、時には悲しい思いや嫌な思いを共感し、友だちと関わることが楽しいと思えるように。

*よく考える子

なんだろう？ どうして？ ワクワドキドキ体験いっぱいしよう。遊ぶことが大好きに！

鎌掛分園



鎌掛にある鎌掛分園は、あおぞら園の分園として、現在1歳児14名、2歳児11名の計25名の子ども達が通っています。

先生がしっかり手をつないでいるからね



大好きなおうちの人と離れるのは寂しいけれど、園には楽しいことがいっぱいあるから大丈夫！



砂って気持ちいいんだね



築山ののり下りが上手にできるようになります



スライム遊び

給食は自園で調理しています。分園の給食と手作りおやつは本園で調理し、運搬しています。

雨の日も…

わあ！水がザーッと流れていく！



やりたい遊びに没頭中



これってたまねぎなんだあ！



小さな畑で野菜の収穫



広い園庭を元気いっぱい走るよ

マスク着用。しっかり手洗い。コロナに負けないよ！



ついたてガードで感染予防



本園と分園の交流をします。令和元年度は2歳児が本園から分園へ遊びに行きました



広い空間で、密を避けて食べます

子ども達一人ひとりに寄り添い、ありのままの姿を認めることで情緒が安定し、安心して過ごせるようになります。その安心のもと、人やものとの関わりを通して、子どもが自分から「やりたい!」「やってみよう!」と思えるように、そして生きる力の基礎を育ていけるように、日々保育を行っています。